

例 言

一、『尊経閣善本影印集成』は、加賀・前田家に伝来した蔵書中、善本を選んで影印出版し、広く学術調査・研究に資せんとするものである。

一、本集成第十輯は、古文書を採りあげ、『武家手鑑』『旧武家手鑑』『尊経閣古文書纂』『宸翰文書類』の四点を十二冊に編成、収載する。

一、藤井讓治（京大名誉教授）・尾上陽介（京大史料編纂所教授）の両氏が、本集成第十輯の編集委員を担当した。

一、本冊は、本集成第十輯の第四冊として、『尊経閣古文書纂 社寺文書』のうち「石清水八幡宮文書」「加茂社文書」「仁和寺心蓮院文書」として編成された古文書一六一点を収め、カラーで製版、印刷した。

一、図版は、原則として、本紙及び本紙と同時代の礼紙・懸紙等を掲載した。

一、後代に記載・作製された墨書・包紙等の図版は省略し、その内容を本冊尾「書誌一覧」に記載した。

一、本紙は、各図版の上欄に、番号・名称・年月日・法量を記載した。なお、名称・年月日・法量の記載基準については、

本冊尾「書誌一覧」の「凡例」を参照されたい。

一、礼紙・懸紙等は、各図版の下欄等に、番号・名称・法量等を記載した。

一、継紙等で、本紙の図版が複数に及ぶ場合は、名称の次にアラビア数字を丸で囲んで、①、②のごとく付記し、本紙各料紙の右端、図版の下欄にアラビア数字を括弧で囲んで、(1)、(2)のごとく標示した。

一、本冊尾に、『尊経閣古文書纂 社寺文書一』の「解説」及び「書誌一覧」を、前田育徳会尊経閣文庫執筆により掲載した。

令和四年九月

目次

石清水八幡宮文書

1	官宣旨	大治四年六月二十二日	3	18	龜山上皇院宣	(弘安八年カ) 十一月三十日	30
2	北条義時書状	(貞応元年) 五月六日	3	19-1	伏見上皇院宣	永仁七年三月二十二日	31
3	関東下知状	貞応元年五月六日	4	19-2	雑訴決断所牒	元弘三年十二月二十四日	32
4	撰政藤原家実御教書	(貞応元年) 八月十七日	4	20-1	中原章房副状	嘉暦三年十月二十五日	32
5	六波羅施行状	貞応元年八月二十一日	5	20-2	今川貞世(了俊)遵行状	応安四年八月二十三日	33
6	定良カ書状	(嘉禎二年) 八月十三日	6	20-3	山名教豊遵行状	寛正二年五月二日	33
7	関東御教書	(建長二年) 八月二十九日	7	20-4	山名政豊書状	(年未詳) 六月十七日	34
8	後嵯峨上皇院宣	宝治三年二月一日	8	20-5	山名俊豊願書	長享三年正月十一日	34
9-1	後嵯峨上皇院宣	(建長六年) 四月十七日	9	21	吉見頼隆下文	建武二年五月二十六日	35
9-2	北条長時書状	(建長二年) 九月二十六日	11	22	足利直義下知状	貞和二年三月七日	35
9-3	後嵯峨上皇院宣	(建長六年) 十二月五日	12	23	後光厳天皇繪旨	(年未詳) 九月二十日	36
10	安達義景書状	(建長四年) 十二月十三日	12	24	足利義詮御判御教書	康安二年五月二十二日	37
11	関東御教書	(建長五年) 三月二十五日	13	25	足利義詮御判御教書	康安二年五月二十八日	37
12	後嵯峨上皇院宣	文永二年十二月三十日	14	26-1	後村上天皇繪旨	正平十七年十一月二十二日	38
13-1	六波羅御教書	文永七年八月十三日	14	26-2	室町幕府引付頭人奉書	貞治三年十月十四日	38
13-2	淡路国鳥飼別宮雜掌・地頭和与状		15	27	室町幕府引付頭人奉書	応安七年十二月二十四日	39
	弘安元年十二月八日		15	28	室町幕府御教書	永和四年六月八日	40
13-3	六波羅下知状	弘安二年正月二十日	19	29-1	細川義之(常長)遵行状	応永四年八月十三日	41
			19				
				13-4	六波羅下知状	弘安十年十一月二十七日	21
				13-5	六波羅施行状	正応元年五月十七日	24
				14	関東下知状	文永十一年六月十九日	24
				15	阿波国櫛淵莊預所・地頭和与状	弘安四年三月三日	26
				16	龜山上皇院宣	(弘安四年) 八月十四日	27
				17	龜山上皇院宣	(弘安九年) 九月六日	28

29	2	畠山基国(徳元)奉書懸紙	(応永七年)	42	44	伊勢貞忠奉書	大永二年八月十五日	58	
29	3	飯尾頼連奉書	応永七年十一月三日	42	45	1	大内義隆書狀	(享祿二年カ)二月二日	58
30		室町幕府御教書	応永九年十二月十二日	43	45	2	大内晴英書狀	(天文二十一年カ)三月二十日	59
31		室町幕府御教書	応永十二年六月二十四日	44	45	3	杉興重書狀	(享祿二年カ)二月四日	59
32		室町幕府御教書	応永十三年九月十四日	44	46		細川藤賢(和匡)書狀	(年未詳)十月二十二日	60
33		室町幕府御教書	応永十五年十一月二十五日	45	47		波多野秀忠書狀	(年未詳)十月十六日	60
34		細川滿俊遵行狀	応永十九年十月十三日	45	48		芦田忠家書狀	(天文三年)九月十七日	61
35	1	飯尾清藤書狀	(年未詳)正月六日	46	49		芦田時家書狀	(天文四年)五月二十二日	62
35	2	飯尾清藤書狀	(年未詳)正月八日	48	50		庭田重保書狀	(天文十八年)七月二十八日	63
35	3	赤松持貞書狀	(年未詳)正月八日	49	51		木沢長政書狀	(年未詳)九月二十五日	64
36		室町幕府御教書	文安二年八月十五日	50	52		細川京兆家奉行人奉書	天文十四年八月二十六日	65
37	1	細川氏久遵行狀	長祿三年十二月二十日	50	53		茨木長隆書狀	(年未詳)十月二十九日	66
37	2	室町幕府御教書	寛正四年七月十日	51	54	1	北条氏直書狀	(天正八年)閏三月十二日	67
38	1	室町幕府御教書	寛正七年二月二十二日	51	54	2	六角義賢書狀	(年未詳)八月二十二日	67
38	2	一色義直書狀	(年未詳)十一月二十四日	51	54	3	三沢為虎書狀	(年未詳)二月二十五日	67
39		室町幕府奉行人連署奉書	応仁二年十月十七日	52	54	4	三沢為虎書狀	(天正十八年カ)卯月二十八日	68
40		細川勝元書狀	(文明元年)六月二十八日	53	54	5	長岡藤孝書狀	(年未詳)十二月二十八日	68
41		中院通秀(妙益)書狀	(長享三年)六月十九日	54	55		粟屋元親書狀	(永祿二年カ)十一月五日	69
42	1	大内義興書狀	(永正六年)八月朔日	55	56		粟屋元親書狀	(年未詳)二月十七日	70
42	2	大内義興書狀	(永正七年)十月四日	55	57		吉益匡弼書狀	(年未詳)卯月十三日	70
42	3	大内義興書狀	(年未詳)三月八日	56	58		福良長政書狀	(永祿二年)十二月十日	71
42	4	大内義興書狀	(永正九年)閏卯月十八日	56	59		上野信孝書狀	(年未詳)八月十五日	72
42	5	大内義興寄進狀	永正五年六月十五日	57	60		上野信孝書狀	(年未詳)九月三十日	73
43		大内義興書狀	(永正五年)十月十五日	57	61		小田政清書狀	(永祿九年)十二月二十八日	74

62	三好長逸書狀	(年未詳)	五月二日	75	86	廣橋兼勝書狀	(慶長三年)	五月二十日	94
63	安見宗房書狀	(年未詳)	十月二十八日	76	87	廣橋兼勝書狀	(慶長三年)	五月十四日	94
64	福良長政書狀	(永祿十二年)	八月十二日	77	88	廣橋兼勝書狀	(慶長三年)	九月二十三日	95
65	成吉永繁書狀	(年未詳)	十一月十二日	78	89	廣橋兼勝書狀	(慶長三年)	九月二十九日	95
66	成吉永繁書狀	(年未詳)	十一月十二日	79	90	廣橋兼勝書狀	(前闕)	(慶長三年)	十月五日
67	佐久間信盛書狀	(年未詳)	十二月七日	80	91	廣橋兼勝書狀	(慶長三年)	十月十五日	96
68	児玉貞盛書狀	(元龜三年)	二月八日	81	92	廣橋兼勝書狀	(慶長四年)	十一月十五日	97
69	上田実親書狀	(元龜三年)	六月二十八日	82	93	廣橋兼勝書狀	(慶長六年)	六月二十七日	97
70	高橋久光書狀	(年未詳)	十一月十六日	83	94	廣橋兼勝書狀	(慶長六年)	七月三日	98
71	小田高清書狀	(元龜三年)	極月三日	84	95	廣橋兼勝書狀	(慶長七年)	七月二十四日	98
72	的庭隆賀書狀	(年未詳)	十二月八日	85	96	廣橋兼勝書狀	(慶長七年)	八月二日	99
73	柏木政則書狀	(年未詳)	極月十三日	86	97	廣橋兼勝書狀	(年未詳)	九月九日	99
74	淺野長政(長吉)書狀	(年未詳)	五月十六日	87	98	廣橋兼勝書狀	(年未詳)	六月二十四日	100
75	一柳直末書狀	(年未詳)	五月十八日	88	99	廣橋兼勝書狀	(寛永九年)	十月十六日	101
76	塙直政書狀	(元龜三年)	五月二十三日	88	100	廣橋兼勝書狀	(寛文四年)	十二月二十七日	102
77	一柳直末書狀	(天正十三年)	十二月二十八日	88	101	廣橋兼勝書狀	(延宝四年)	五月十四日	103
78	淺野長政(長吉)書狀	(天正十三年)	十一月朔日	89	102	廣橋兼勝書狀	(延宝四年)	十二月二十一日	103
79	淺野長政(長吉)書狀	(天正十三年)	十一月十三日	89	103	藤原行經書狀	(年未詳)	八月十一日	104
80	大槻忠高書狀	(年未詳)	十一月五日	90	104	左中将某奉書	(年未詳)	八月七日	104
81	安芸元綱書狀	(年未詳)	霜月十六日	91	附1	廣橋兼勝書狀懸紙			105
82	芦田家國書狀	(年未詳)	十一月二十九日	92	附2	廣橋兼勝書狀礼紙			105
83	松井友閑書狀	(天正三年)	八月十四日	92					
84	廣橋兼勝書狀	(天正二十年)	三月十二日	93					
85	廣橋兼勝書狀	(天正二十年)	六月十九日	93					

加茂社文書……………107

1	源頼朝書狀(前闕)(文治二年)十月一日……………	109
2	橘知宣カ下文 寛元元年五月七日……………	110
3	関東御教書 建長四年十月二十八日……………	110
4	室町院(暉子内親王)令旨 正応二年十二月二十五日……………	111
5	1 関東下知狀(前闕) 正安二年三月二十三日……………	112
5	2 六波羅施行狀 正安二年七月十二日……………	113
6	室町幕府御教書 嘉吉元年十二月三日……………	114
7	中山定親御教書(嘉吉二年)六月十三日……………	114
8	室町幕府奉行人連署奉書 延徳二年十一月四日……………	115
9	室町幕府奉行人連署奉書 延徳三年十一月二十二日……………	115
10	室町幕府奉行人連署奉書 永正八年七月十六日……………	116
11	某院宣(年未詳)十月二十二日……………	116
12	室町幕府奉行人連署奉書 永正十七年閏六月二十一日……………	117
13	武田信方書狀(年未詳)十二月二十二日……………	117
仁和寺心蓮院文書……………119		
1	関東下知狀 弘長二年三月一日……………	121
2	1 文殿重申狀案(前闕)(年月日未詳)……………	130
2	2 文殿重申狀案 弘安十年四月二十三日……………	130
2	3 文殿重申狀案 弘安十年五月十八日……………	131

3 花山院家基避狀 正和三年閏三月十二日……………133

4 左衛門尉俊仲請文 元亨三年二月日……………134

5 光明天皇綸旨 建武四年十二月十四日……………134

6 後光嚴天皇綸旨 貞治元年十月八日……………135

7 右中弁奉綸旨(年未詳)十一月十四日……………136

8 冷泉守教亮券 応安六年十二月十三日……………137

9 千本篤忠申狀 宝徳二年九月日……………137

10 足利義政御判御教書 長祿三年二月十七日……………138

11 室町幕府奉行人連署奉書 長享二年八月二十四日……………138

12 室町幕府奉行人連署奉書 明応四年五月十八日……………139

13 室町幕府奉行人連署奉書 明応四年五月十八日……………140

14 室町幕府奉行人連署奉書 明応四年五月十八日……………140

15 室町幕府奉行人連署奉書 明応七年八月二十八日……………141

16 室町幕府奉行人連署奉書 永正十三年八月二十五日……………141

17 家興書狀(年未詳)六月十九日……………142

解説……………143
前田育徳会尊経閣文庫

書誌一覽……………1